

## 「児童生徒とのメール・SNS等の使用に係る校内ルール」について

学校名 東神吉小学校

### 1 教職員と児童生徒との携帯電話での通話及びメール・SNS（LINE等）の使用について

#### （1）携帯電話での通話について

- ①児童生徒へ連絡を行う場合は、児童生徒の携帯電話には行わず、児童生徒宅の固定電話か、保護者の携帯電話に連絡を行う。
- ②児童生徒からの連絡は、教職員個人の携帯電話ではなく、学校の電話に連絡するよう指導する。
- ③緊急の連絡を必要とする場合、又は児童生徒の安全・人命等に影響を及ぼす場合で、早急に児童生徒の居場所等を特定する必要がある場合は、この限りではない。

#### （2）メール・SNS（LINE等）について

- ①教職員と児童生徒の間でメール・SNS等を使用する場合は、教育活動で、関係児童生徒全員に関わる場合に限ることとし、個人的な指導や私的なやりとりは一切行わない。
- ②教育活動で全員に関わる場合であっても、その趣旨を保護者に十分説明し、保護者から誤解を受けないように努めるとともに、その内容については複数の教職員がチェックできるようにし、情報の共有化と透明化に努める。

### 2 児童生徒との面談や相談等の実施方法について

- ①原則として校内又は保護者在宅時の児童生徒宅で実施する。
- ②実施する場合は、教職員個人で対応せず、組織的に対応し、教職員間で情報を共有し透明性を高める。  
特に、突発的な個人面談や相談等については、教職員間の報告・連絡・相談を密にし、教職員個人で対応しないようにする。
- ③1対1で実施する場合は、実施する部屋の窓や扉を開けるなど疑義を受けない配慮をする。

### 3 その他

上記の共通ルールでは対応できないような状況が発生した場合は、管理職の許可を得て対応する。

#### （附則）

この校内ルールは、令和3年 5月 21日より実施する。